

2019 年 11 月 30 日

役員交代に伴う新体制及び手数料引き下げのお知らせ

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび弊機構におきましては 11 月 20 日付でアレクサンダー・アブラモフと湯川れい子が代表理事・理事を辞任し、新たに岸原孝昌・薄井利美を理事とする新体制で運営していくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

《アレクサンダー・アブラモフから代表理事退任の挨拶》

許諾可能な音源の数が 15,000 を超え、スキームへの登録事業者数は 1,000 に達し、月間の申請件数も 10,000 を上回るに至り、又、10 月 1 日から JASRAC の新料金体系が導入された段階で一般社団法人音楽特定利用促進機構 (ISUM) は、ひとつの節目を迎えたと思います。この機会に約 6 年間務めてまいりました代表理事を退くことにいたしました。更に、スタート時から ISUM を支えてくださった湯川れい子先生も同時に理事を退任されることになりました。

これまで ISUM に対して寄せられた皆様のご支援に厚く感謝いたすとともに、新たな出発点に立つ ISUM を何卒よろしくお願い申し上げます。

また新体制に伴い、2020 年 4 月から弊機構をご利用のブライダル事業者様からいただいております「Melete システム利用料」の料率を、現在の 10%から 8%へ引き下げることをお知らせいたします。弊機構は団体発足から丸 6 年、ブライダル事業者の皆様・音楽業界の皆様の深いご理解とご協力により歩んで参りました。心より感謝申し上げます。今後もより一層皆様にお使いいただきやすいスキームとなるよう、さらなる楽曲の拡充や啓発活動に取り組むとともに、業務の効率化を図って参ります。

新体制のもと より一層皆様のご期待にお応えするべく、新たな決意で努力いたす所存でございますので、変わらぬご支援を賜ることが叶いましたら幸甚に存じます。
まずは略儀ながら書中をもちまして、ご通知かたがたごあいさつ申し上げます。

敬具

一般社団法人音楽特定利用促進機構

理事 岸原孝昌

理事 兼 事務長 薄井利美